

大学生、
第2新卒、求職者の皆さま、

NPO (& 地域企業) インターンシップ 社会起業 (SB) しませんか。

NPO等で インターン体験をするメリット

- 就職、起業に有利
- 社会的起業の現場(就業)体験が可能
- 社会人基礎力、キャリアが身につく
- コーディネータがハンズオン支援

受け入れる NPO等のメリット

- 若者(インターン)のパワーや
新鮮なアイデアを活用できる
- インターンの仕事を考える過程で、
NPOとしての重要業務が見えてくる



インターン体験のモデル 社会人基礎力*

チームで働く力

第1 段階

- 発信力
- 傾聴力
- 柔軟性
- 状況把握力
- 規律性
- ストレスコントロール力

NPO等の
既存活動に参加

具体例

考え抜く力

第2 段階

- 問題発見力
- 計画力
- 創造力

NPO等が考える
SB**の企画づくり

具体例

前に踏み出す力

第3 段階

- 主体性
- 働きかけ力
- 実行力

SB創業に向けた
実践に参画

具体例

例えば・・・

- 市民活動まつりイベントの実行委員会に
オブザーバー参加、まつり当日も参加して実体験。
- 「歴史ツーリング」(歴史遺産を訪ねる
NPO主催のイベント)に参加、感想をレポートに。
- インターネットTVの制作現場を見学。
自ら地元FM放送にも出演。

例えば・・・

- NPO主催のイベントやまつりを
盛り上げる企画を考える。
- 他地域の事例も研究して、「コミュニティカフェ」
立上げの事業計画案を作成。
- コミュニティFMやインターネットTVの
番組編成委員を体験。面白い企画を提案。

例えば・・・

- NPO主催イベントの段どり、集客、
当日の運営に参画。
- 事業計画案にそって、地元企業や
市職員や地元大学などと交渉。
- 地元企業を取材しプロの記者の
アドバイスも受けて記事作成。

*「社会人基礎力」とは経済産業省が「職場や地域社会で多様な人々と仕事を
するために必要な基礎的な力」として定義づけた「3つの能力」